



図工の「季節を感じて」では、学校や今までの生活の中から春を感じるものを見つけ、それぞれが感じた春を絵に表しました。花や木などの自然に注目したり、やわらかな日差しや風のあたたかさの中に春を見つけたりと、子供たちはたくさんものから春を感じ取っていました。

表現する道具もさまざま、絵の具のほかにもカラーコンテ、スポンジ、ローラー、クレパスなど、自分の表したいことに合わせて道具を選んで活動に取り組みました。子供たち一人一人の思いがあふれる「春」が、画用紙いっぱいになりました。